

《都民及び区市町村からの意見の反映》

都民及び区市町村からの意見の反映

都民の皆様や区市町村からの意見・要望を計画へ反映するため、世論調査やパブリックコメント、区市町村調査を実施しました。

<都民からの意見>

世論調査では、「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした東京の都市像」などをテーマとして取り上げ、都民の皆様からご意見を伺いました。

～世論調査の概要～

目的	<ul style="list-style-type: none">・都政の重要課題等に関する都民の意識を統計的手法により把握し、都民の声を行政にフィードバックする。・条例制定や計画立案の際の参考資料とする。・基礎的データを収集し行政運営の方向性や問題点を探る。
対象者	20歳以上の都内在住者から無作為抽出した3,000人

また、平成26年9月12日に中間報告を発表した後、幅広く都民の皆様からのご意見を募集し、311件のご意見をいただきました。

世論調査の結果の詳細、中間報告の内容については、東京都のホームページからご覧いただけます。

【世論調査】<http://www.metro.tokyo.jp/POLICY/TOMIN/yoron.htm>

【中間報告】http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/tokyo_vision/chuukan.htm

<区市町村からの意見>

「東京都長期ビジョン」について、都内の全区市町村（62団体）に意向調査を行い、全体で427件の意見・要望をいただきました。中でも「福祉」、「防災」、及び「産業」に関する意見・要望が多く寄せられました。

都民の皆様や区市町村からいただいた主な意見は、主要テーマごとに分類して掲載しています。

都市戦略 1

事前キャンプ招致

- ・ スポーツ振興や観光振興など、オリンピックレガシーが都全体に波及するよう、キャンプ地招致の実現を支援してほしい。

2020年大会開催時の防災

- ・ 大会期間中は、大地震の経験がない外国人を含め内外から多数の観客が訪都するため、災害に対応した情報伝達ツールの多言語化について取り組む必要がある。

無電柱化

- ・ 都市景観や防災の面から無電柱化を推進してほしい。

多言語対応

- ・ 多言語対応の案内表示・標識等の整備については、オリンピック・パラリンピックの競技会場周辺地域に限定することなく、東京都全体を対象として整備促進してほしい。

ビジョンへの反映

- ⇨ 着実な開催準備と開催気運の醸成 (P51)
- ⇨ 万全な防災体制を構築し、安全・安心な大会を実現 (P55)
- ⇨ 首都にふさわしい都市景観の形成 (P66)
- ⇨ 災害に強い道路ネットワークを構築 (P156)
- ⇨ 外国人の快適な東京滞在を実現するあらゆる場面での多言語対応の充実 (P72)

都市戦略 2

羽田空港の機能強化

- ・ 羽田空港の機能強化に伴い、航空機騒音の増大に繋がることがないように十分に配慮してほしい。
- ・ 羽田空港へのアクセス強化など、東京の国際競争力をより高めるインフラ整備を推進してほしい。

自転車政策

- ・ シェアサイクルの推進について、自転車推奨ルート of 整備など、具体的な手法を示してほしい。
- ・ 自転車利用者に対するマナー啓発も重要であり、対策を検討してほしい。

ビジョンへの反映

- ⇨ 首都圏の空港機能を強化 (P100)
- ⇨ 東京の活力を高め、国際競争力を向上させる交通インフラを充実 (P107)
- ⇨ 東京の魅力を更に高める新たな交通政策の展開 (P109)

都市戦略 3

ボランティア

- ・ 2020年大会の成功には、国民・都民がボランティア活動を通じて、主体的に大会運営に参画することが重要である。

観光

- ・ 海外に向けて、旅行地としての東京を強く印象付ける「東京ブランド」を確立し、世界に発信してほしい。
- ・ 無料Wi-Fi接続環境は、より広範囲で整備してほしい。

ビジョンへの反映

- ⇨2020年大会に向けた、ボランティアの裾野拡大及び着実な育成 (P120)
- ⇨戦略的なプロモーションによる外国人旅行者誘致の推進 (P122)
- ⇨世界的な観光都市としての環境づくり (P123)

都市戦略 4

防災

- ・ 建築物の耐震化に向け、支援策を充実させてほしい。
- ・ 上下水道耐震化の目標も示すべき。
- ・ 帰宅困難者の大量発生を抑制するため、事業者に対し一斉帰宅抑制の周知を徹底するとともに、食料等の備蓄などを実施させるような施策を検討してほしい。
- ・ 避難行動要支援者対策を実施・強化する姿勢を示してほしい。

集中豪雨対策

- ・ ゲリラ豪雨等で浸水被害が出ないように、細やかにインフラを整備してほしい。

安全・安心

- ・ 地域の防犯力向上に向けた取組を強化してほしい。

ビジョンへの反映

- ⇨特定沿道建築物及び住宅の耐震化の促進 (P148)
- ⇨災害時における都市施設の機能確保 (P150)
- ⇨自助・共助の取組を一層促進し、地域の防災力を向上 (P152)
- ⇨多発する局地的な集中豪雨への対策を強化 (P157)
- ⇨地域における身近な犯罪等への対策を推進 (P164)

都市戦略 5

待機児童対策

- ・ 待機児童の解消は必須であるが、どのように進めていくのか、きちんと検討してほしい。
- ・ 保育人材不足解消に向け、待遇面に関する施策を充実させてほしい。

高齢者政策

- ・ 高齢者が住み慣れた地域で長く暮らせるよう、施設やすまいを整備してほしい。
- ・ 介護サービスのニーズに対応するためには、介護人材の確保・育成は急務な課題となっているが、東京都としての人材確保や早期離職防止に関する施策の具体的な内容を示してほしい。

医療人材の確保

- ・ 産科、小児科、救急医療等における医師の確保が必要である。

感染症対策

- ・ デング熱の感染など、国民の生命や健康へ危険を及ぼす事例が多発しているため、感染症対策の強化を推進する必要がある。

障害者支援

- ・ 障害者が就労しやすい環境をつくるため、障害者を受け入れる事業者を増やすべきであり、その事業者への支援を検討してほしい。
- ・ 精神障害に対する誤解や偏見が根強く残っており、就労や社会参加が困難な状況にあるため、様々な媒体を駆使した普及・啓発に努めてほしい。

ビジョンへの反映

⇒ 保育サービスの拡充による待機児童の解消 (P175)

⇒ 高齢者が安心して暮らせる地域社会の実現 (P184)

⇒ サービス担い手の確保 (P186)

⇒ 医療人材の確保・育成 (P195)

⇒ 感染症対策の推進 (P197)

⇒ 障害者の雇用・就労等の促進 (P203)

⇒ 障害及び障害のある人への理解促進 (P205)

都市戦略 6

中小企業の海外展開

- ・ 海外展開を志向する中小企業に対して、様々なサポートをしてほしい。

都市農業の振興

- ・ 都市農業を産業として成立させていくための実効性のある取組が必要である。

学校教育

- ・ 国際感覚を養い、高い語学力を身に付けることができる教育を推進してほしい。
- ・ 系統的なキャリア教育を実現するための施策を検討してほしい。

ビジョンへの反映

- ⇨ 中小企業の海外展開の促進 (P220)
- ⇨ 農林水産業の産業力強化と東京の特産品の魅力発信 (P223)
- ⇨ 世界で通用するグローバル人材の育成 (P258)
- ⇨ 社会的・職業的自立に向けた教育の推進 (P262)

都市戦略 7

エネルギー政策

- ・ 水素ステーションの整備促進について、具体的にどのような施策を検討しているのか示してほしい。

森林再生

- ・ 自然の生態系の源となる森林再生を推進するため、後継者不足対策などの仕組みづくりが必要である。

ビジョンへの反映

- ⇨ 水素エネルギーの活用拡大 (P282)
- ⇨ 自然環境の創出・保全により自然豊かな都市環境を次世代に継承 (P288)

都市戦略 8

多摩のインフラ整備

- ・ 慢性的な渋滞の緩和や生活道路への通過車両の流入防止だけでなく、地域のまちづくりにも効果がある幹線道路を早期に整備してほしい。

多摩・島しょの観光振興

- ・ 多摩地域全体の魅力発信など、観光振興のための広域的な旗振り役を担ってほしい。

ビジョンへの反映

- ⇨ 多摩地域の利便性を高め、活力を引き出す交通インフラの整備 (P322)
- ⇨ 多摩・島しょ地域の魅力を生かした観光振興の推進 (P335)